



浄化槽のしくみ

Q. 浄化槽の保守点検とは？

微生物が汚水を浄化するために必要な環境を整えるお手伝いをします。
(お客様の使用状況によって各付帯設備の調整を行います。)

流入管渠

- 異物の付着やつまりの点検
- 流れの状況

前処理槽

- 汚泥、スカムの堆積状況
- 水位、臭気の点検
- 流量調整装置の点検
- 汚水移行量の調整
- ろ材の状態
- エアーリフトポンプの点検

機能検査

- pH
- DO(水中の溶存酸素量)
- GR(亜硝酸反応)
- 汚泥界面の測定
- スカム厚の測定
- 透視度(透明度)
- 残留塩素
- 槽内水の色

送風機(ブロワ)

- 振動、発熱、送風量の確認
- エアーフィルターの清掃
- オイル、ベルト、潤滑油、電磁弁などの消耗品の交換

送風機により、積極的に空気を送り込んで、好気性の微生物によりさらに汚水を浄化します。

その他

- 使用水量の記録
- 浄化槽周辺の状況
- 清掃時期の判断

放流管渠

- 異物の付着やつまりの点検
- 放流先の状況

消毒槽

- 消毒剤の補充
- 残留塩素濃度の測定
- 放流水の水質検査

汚水に含まれる固形物を取り除くとともに、嫌気性の微生物により汚れを分解し、汚水を浄化します。

塩素剤で消毒し衛生的にも安全な水にして放流します。

浄化された処理水に含まれる固形物を沈殿させ、きれいな上澄み水を消毒槽へ送ります。

生物処理槽

- 担体の状況
- 泡の発生状況
- 循環水計量装置の調整
- エアーリフトポンプの点検
- 生物膜の付着状況
- ばっ気の状態
- SS濃度の点検
- 槽内水位の状況
- 逆洗タイマーの設定
- 散気量の調整

後処理槽

- タイマーの設定
- 循環水量の設定
- スカム、汚泥の堆積状態の点検

水中ポンプ(オプション)

- 作動状況の確認
- レベルスイッチの調整
- 目詰まりの除去
- 揚水量の確認
- 絶縁抵抗値の測定

